

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	公表日					
ばえむプラス	7年 5月 16日					
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	勉強と遊びのスペースを分けることができている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	配慮が必要な児童に対し応援体制ができている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	71%	29%	階段があるが、必ず支援員が付き添いや見守りを行っている。	児童によりわかりやすく個性に対応しているよう、環境整備を継続していく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	こまめな清掃・室温調整を行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	クールダウンが必要な児童や、個別に集中できる環境が必要な児童に対し柔軟に対応している。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	86%	14%	日々ミーティングを行っている。	シフトの関係もありなかなか参加できないこともある。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	評価表の結果をもとに改善点を話し合うようにしている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	全体ミーティングや面談などで意見できている。	
	9	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	年間で内部研修のスケジュールを組んでいる。	
適切な支援の提供	10	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%		
	11	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	担当者会議を行っている。	
	12	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	その都度ミーティングを行っている。	
	13	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	86%	14%		稀に共有漏れがあり、調べたことがあった。
	14	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	保護者様の意見もモニタリングで伺い計画を立てています。	
	15	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	大筋の狙いや内容を立て、それに沿ったプログラムをチームで出し合って決めています。	
	16	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	人数や参加者により柔軟に対応している。	
	17	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%		
18	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	86%	14%		イレギュラーに対応しているせいか、直前に変更に慌てることもある。柔軟に対応できるようにしていきたい。	

事業所自己評価結果 ぼえむプラス 2

適切な支援の提供	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	57%	43%	シフトや送迎の関係上その日の内の共有は難しいが、翌日支援開始前のミーティングで共有している。 急ぎの場合はSlackで共有しています。	
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	86%	14%	日々記録を取ることを徹底している。 支援の振り返りはミーティングで行っている。	毎日欠かさず記録を取っているが、スタッフが決まっていってしまっている。 広く記録がとれる人を増やしていきたい。
	21	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%		
	22	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	100%	0%		
	23	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	考える機会を増やせるよう個人に応じて対応している。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	共通して児発管の職員が参加していますが、会議の前に必ずミーティングを行い、共有しています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%		
	26	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	緊急時を除き、原則保護者様を通じて行っていることが多い。	
	27	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	71%	29%	保護者様や相談支援員さんを通じて共有してもらっていることがほとんど。	
	28	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	86%	14%	保護者様や相談支援員さんを通じて共有してもらっていることがほとんど。	
	29	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイザーや助言や研修を受ける機会を設けているか。	100%	0%	アドバイザーさんの研修が定期的にあります。	
	30	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	71%	29%		
	31	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	100%	0%	児童支援連絡会に決まったスタッフが参加している。	
	32	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎時に日々の様子を共有している。	
保護者への説明等	33	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	講習会を実施した。他家族が参加できる研修の情報提供は行っている。	
	34	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	契約時に必ず行っている。	
	35	放課後等デイサービス計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	児童に対しては日頃の会話から、保護者様にはモニタリングの際に聞き取りしています。	
	36	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%		
	37	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%		

事業所自己評価結果 ぼえむプラス 3

保護者への説明等	38	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	100%	0%		年に1度以上行っているが、今年度は講演会だったためきょうだいも参加しやすい会ではなかった。きょうだいも参加できるような会を考えていきたい。
	39	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	相談窓口を設置し、契約時に説明している。	
	40	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	インスタグラム、保護者様専用LINEを用いて発信している。	
	41	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%		
	42	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	児童には視覚支援を中心とし、保護者様に対しては個別に伝わりやすい方法で伝達している。	
	43	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	57%	43%	地域住民を招待する会は主催していないが、地域住民が参加できる行事に積極的に参加している。	
非常時等の対応	44	事故防止・緊急時対応・防犯・感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアルを作成し、それに基づいて研修も行っている。	
	45	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	作成したBCPを元に研修や、児童を含めた避難訓練も行っている。	
	46	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	予防接種は把握していないが、服薬や発作は把握している。	
	47	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	保護者様からの聞き取りで対応している。	
	48	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	49	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%		
	50	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	委員会及び研修を行っている。	
51	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	現在該当者なし。 以前該当者がいた際は同意書の作成・記録・計画書の記載を行っていた。		